



Rotary Club of Komatsu City News



ROTARY Club of
KOMATSU CITY

国際ロータリー第2610地区
1998年3月25日創立

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度RIテーマ

「奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために」

例会場：〒923-0868 石川県小松市日の出町4-93

ホテルビナリオKOMATSUセントレ2階 毎週月曜日 19:00点鐘

事務所：同上 新ビルナリオKOMATSUセントレ1F TEL 0761-20-2610 FAX 20-2600

E-Mail: rotarian@sirius.ocn.ne.jp Home-Page: http://www3.ocn.ne.jp/~rotarykc/

2021年7月26日(月) 小松シティRC第982回例会 当クラブ出席率 62.50% (補正出席率68.75%)
ゲスト卓話「地域防災におけるドローンの活用について」小松市消防本部 地域防災課 課長 明石 勇司 様



小松市消防本部配備のドローン

平成28年6月 ドローン運用開始
ファントム3 (空撮)

平成31年4月 CH940
(空撮、物件投下、防滴)

令和2年10月 マビック2
(空撮、赤外線カメラ、スピーカー、LEDライト)

小松市消防本部配備のドローン

最先端高性能ドローンの導入で、災害対応力をさらに強化!

令和3年度 導入予定! マトリクス300

- 浮環、AED投下
- 赤外線カメラ
- スピーカー機能
- 夜視物探照灯
- LEDライト
- 上空から避難誘導
- 音声、広域放送

ドローン操作員の条件

現在ドローン操縦における国(国土交通省)の免許制度はなく、民間団体が行う講習の受講等により認定している。

【小松市消防本部のドローン操作員条件】

- ドローン検定3級以上取得者で、10時間の飛行経験がある者
*更に消防本部が定めた実技試験に合格したものを操作員に認定する
- ドローンスクールなどの受講者で資格認定を受けている者

R3.7 現在
ドローン検定3級以上合格者 34名
操作員 18名(内、民間団体講習受講者3名)

災害時のドローン活用

緊急時の対応に革命を起こすドローン利活用

- 人が近づけない場所の状況を上空から瞬時に把握でき、活動方針の決定、活動の時間短縮につながる
- ドローンは利用するまでの準備が比較的少なく、小回りが良いために災害時の迅速な対応が可能
- 災害発生後の初動対応として活躍できる

情報収集・捜索活動 人命救助 避難誘導・広報

捜索活動(山岳、水難、行方不明者、クマ等)

- 人が入り込めない、近づけない場所でも捜索が可能
- 赤外線機能、ズーム機能で、より効果的な捜索が可能

人の捜索(赤外線使用時) クマの捜索 クマの捜索(赤外線使用時)

人命救助

- 浮環投下、AED投下などによる迅速な人命救助が可能
- 孤立化した地域に物資搬送が可能

避難誘導・広報

- スピーカーで市民に対する広報、避難誘導、災害活動中の隊員に指示
- LEDライト機能で夜間捜索等

ドローン画像伝送システム

上空からの空撮映像を現場指揮本部へ伝送

現場指揮本部 災害対策本部 指令センター

Eye Vision EV

近未来の画像伝送システム

偵察ドローンが火災発見

クラウド(5G) クラウドに各端末からアクセス

災害現場 消防指令センター 現場に当たっている隊員 災害対策本部

【会長挨拶】

先週の20日、小松東RCの表敬訪問にリモートにて河北幹事と伺いました。小松RCから始まった表敬訪問もこれにて終了しましたことを報告いたします。さて、1年遅れの東京オリンピックがいよいよ開幕しました。23日の開会式には世界的スターである元大リーガーの松井秀喜さんが長嶋茂雄さん、王貞治さんとともに現れ、大変感動しました。また、富山県出身の八村塁選手が旗手を務められたことは、同じ北陸人として誇らしいことと思います。日本選手主将の男子100mで9秒95の日本記録を樹立した山形選手が選手宣誓を担いました。日本人で初めて10秒の壁を破ったのは日本生命の桐生選手ですが、その記録は9秒98で2017年9月に樹立しております。私にとってオリンピックを身近に感じたのは、自分が陸上競技を始めた中学校時代で、1984年のロサンゼルスオリンピックです。開会式では背中にジェットを背負った飛行士が会場を飛び回ったのを鮮明に覚えております。日本人の金メダリストには、体操の具志堅選手、森末選手、現JOC会長である柔道の山下選手などがおります。しかし、当時のスーパースターは何といても、カールルイスでロサンゼルスオリンピックでは史上初の4冠王となりました。ちなみに4冠とは100m、200m、走り幅跳び、400mリレーです。カールルイスは走る姿がとにかく美しく、観衆を魅了しました。現代は便利な時代でその雄姿を先日Youtubeで見ましたところ、100m決勝での優勝タイムは9秒99でした。さかのぼる事38年前なので、競技場のトラックやシューズといった環境の違いはあれども、今期日本記録を更新した山形選手の9秒95というタイムに改めて驚きました。山形選手は100mでメダル、そして前回リオ大会で銀メダルを獲得した400mリレーでは金メダルを狙っているとのこと。日本は今日の時点で金メダル6個獲得しています。本日スケートボードの女子ストリートで13歳の西谷栞さんが金メダルを獲得しましたが、1992年バルセロナで山崎恭子さんが14歳0か月で金メダルをとったという日本最年少記録を更新しました。オリンピックのことをお話ししますとつい長くなりますのでこのあたりで終わりますが、最後に、日本代表に選ばれた石川県勢9競技19人の検討を心から祈るとともに、コロナ禍を乗り越えたアスリートの躍動を見逃さず、東京五輪を楽しみたいと思います。

**【幹事報告】**

- ・ 8月定例会について

【活動報告】

- ・ 7/20（火）小松東RC表敬訪問（12:30～ZOOM）鈴木隆、河北
- ・ 7/22（木）米山定期総会（13:30～ZOOM）吉田正

「小松シティRC ニコニコボックス ゲスト卓話御礼・その他」

- ・ 鈴木隆史「小松市消防本部 地域防災課 課長 明石勇司様、本日はリモートでの卓話を有難うございました。また消防本部様には当クラブの活動の主事業である職場探訪では、いつも大変お世話になっております。未だコロナ禍で普段よりも一層厳しい環境での業務遂行は緊張の連続と想像します。市民を守ってくださっている隊員の皆様には感謝の言葉しかありません。本当に有難うございます。」
- ・ 河北和則「本日は、小松市消防本部 地域防災課 課長 明石勇司様、東京オリンピックでの大活躍したドローンのお話、大変勉強になりました。ぜひとも市民のために活躍される事祈っております。貴重なお話、誠に有難うございました。」
- ・ 山崎秀雄「本日は、小松市消防本部 地域防災課 課長 明石勇司様、本日は卓話に来て頂き有難うございます。「地域防災におけるドローンの活用について」詳しくお話して大変理解出来ました。当社も数台のドローンを所有しておりますが、災害時のドローン業者に認定して頂けるよう努力致します。その節は宜しくお願い致します。今後は地域防災の為に活躍をお祈り致します。本日は有難うございました。」
- ・ 杉本隆「小松市消防本部 地域防災課 課長 明石勇司様、本日はお忙しい中卓話頂き有難うございます。大変勉強になりました。」

(順不同・敬称略)

【編集】 会報広報委員会

※ご意見等がございましたら、当クラブ会報広報委員までお申し出下さい。